

日・独宇宙セミナー

DLR (Deutsches Zentrum für Luft- und Raumfahrt: ドイツ航空宇宙センター) とドイツの宇宙関連企業 (6社) 及びBDLI (Bundesverband der Deutschen Luft- und Raumfahrtindustrie: ドイツ航空宇宙工業会) が来日した機会をとらえ、6月3日に我が国の宇宙関連企業とのセミナー及びB2Bミーティングを実施したので概要を報告する。

日本側の参加者は、経済産業省 宇宙産業室、JAXA(独立行政法人 宇宙航空研究開発機構)、そして産業界からは三菱電機 (MELCO)、日本電気 (NEC)、IHI、IHIエアロスペース (IA)、明星電気、三菱重工業 (MHI)、GSユアサテクノロジー、住友精密工業 (SPP)、NECスペーステクノロジー、多摩川精機、三菱プレシジョン、シャープ、京セラ、宇宙システム開発利用推進機構 (JSS)、次世代宇宙システム (NESTRA)、アクセルスペース、三井物産戦略研究所の17社及び当工業会 (SJAC) からの参加で、総勢46名となった。

1. 宇宙セミナー開催の背景

昨年 (2014年) 6月、今回と同様にDLRがドイツの宇宙関連企業団 (6社) と共に来日し、日本企業9社との情報交換会を実施した。DLRは日本のJAXAと宇宙機関同士の対話・協力を以前より行ってきたが、今後は海外の

宇宙産業・企業に対しても対話・協力を進めて行きたいとの事で来日したものである。

この訪問を受ける形で、昨年9月に経済産業省と日本の企業団 (11社) が貿易会議としてドイツを訪問し、ボンでセミナーを開催した。

今回は日独宇宙交流の第3回目であることから、より多くの日本企業の参加を募った。さらに情報交換が進み始めたこともあり、興味を持つ企業同士 (ドイツ企業-日本企業間) でのB2Bミーティングも実施した。

2. 宇宙セミナー

経済産業省の恒藤室長とDLRのグルッペ理事より、今回の宇宙セミナーにより情報交換を進め、相互理解を深めて行きたいとの挨拶が行われた。

ドイツ側からの発表の概要は下記の通り。



DLR・グルッペ理事



経済産業省・恒藤室長

- (1) Airbus Defense & Space社はドイツ最大／欧州最大の宇宙企業であり、地球観測衛星、通信衛星、Ariane-5ロケットの第2段等の製造を行っている。
 - (2) Fraunhofer研究所はドイツ国内の他の研究所と比較して、より実用的な研究に力を入れている。政府予算が30%で残りの70%が民間からの研究委託である。研究所全体では予算が約20億ユーロ（約24,000名のスタッフ）で、宇宙関係の予算は約5億ユーロ（約5,000名のスタッフ）である。SSA（Space Situational Awareness：宇宙状況認識）で使用される高性能のTIRAレーダも保有している。
 - (3) Jena-Optics社は光学センサを製造しており、日本のHTVドッキングセンサにも採用されている。スターセンサは、年間に100基の生産能力を有する。
 - (4) Astro-Fein社は光学関係の衛星コンポーネントを製造する会社である。
 - (5) TESAT社は衛星用の通信処理機器製造メーカーである。衛星間のレーザー通信機器の開発も行っている。
 - (6) MT-Aerospace社は人工衛星用タンク、ロケット推進剤タンク等の製造を行っている。
- 日本側の参加企業の内、9社（NEC、IA、明星電気、NESTRA、MELCO、SPP、京セラ、JSS、MHI）からも各社の概要・主要製品などの紹介を行った。

3. B2Bミーティング

既に日独お互いの情報交換が行われてきていることもあり、今回のセミナーでは商売に繋がる、より具体的な情報交換を行う為に、興味を持っている日独企業によるB2Bミーティングを行った。

4. 展示会の紹介

ドイツ工業会BDLIはベルリンエアショウILA-2016を来年6月に開催予定である。また当工業会（SJAC）も国際航空宇宙展JA2016を来年10月に東京で開催予定である。今後の両国間での関係強化の場として、両エアショウは良い機会であることをお互いに確認した。

5. 所感

ドイツの宇宙産業は約25億ユーロ（約3,500億円）円の売上で、従業員数は約8,500名であ



セミナー参加者の集合写真



BDLI・ヘス部長（左）と当工業会・山北常務理事（右）

る。また我が国の宇宙産業も約3,000億円の売上
で、従業員数は約8,000名である。宇宙先進
国である両国は宇宙産業の規模が似通ってお
り、相互の協力関係の検討が行いやすいと感
じた。

なお、上記の日・独宇宙セミナー以外に、
ドイツの来日団は経団連で懇談会を行うとと
もに、NEC・府中事業場とMHI・飛鳥工場を
訪問した。

〔(一社)日本航空宇宙工業会 技術部（宇宙担当） 宇治 勝〕